



## 建物補償モデルケース

### の調査結果がまとまりました。ぜひご覧ください。

まちづくりの不安の一つである建物補償について、皆様の自宅の概算イメージを知っていただくため、昨年より**建物補償のモデルケース**を募集してきました。

このたび、以下の建物を所有者様のご協力を得て調査及び補償額の算出をさせていただきました。

モデルケースの建物補償について、ご覧になりたい方はご連絡ください。

説明させていただく内容は、補償概算額、建物外観写真、室内写真となります。

## 調査物件

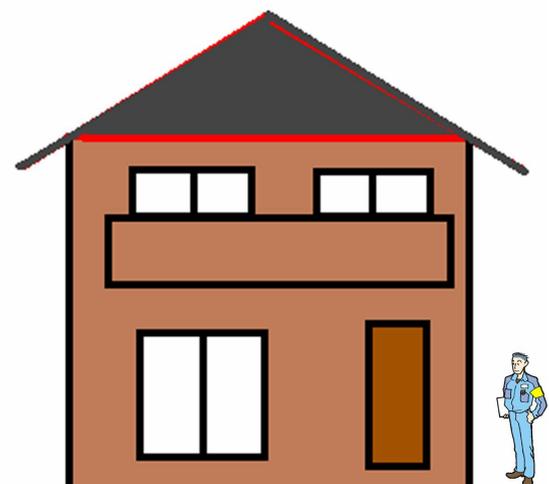


### 建物の概要

住所：江戸川区上篠崎  
1丁目22番30号

構造：木造日本瓦葺2階建

延床面積：約90㎡



### <連絡・問い合わせ先>

えんせん

沿川まちづくり課推進第二係

TEL 5662-0653



※お電話は平日午前8時30分から午後5時までの間にお願いします。

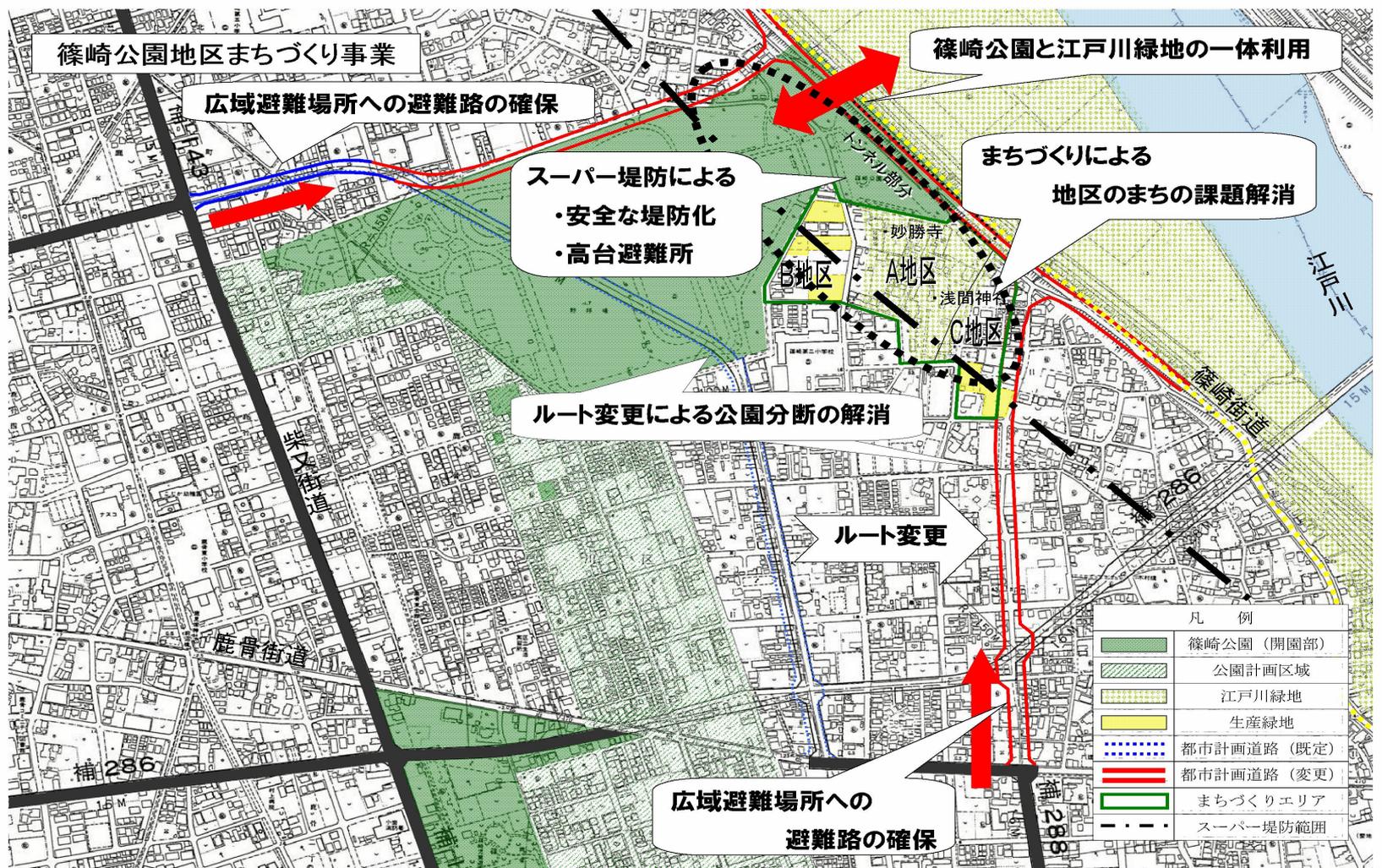
※4月1日より推進第二係直通電話番号が設置されています。

## どうして、スーパー堤防や補助 288 号線は必要なの？

スーパー堤防整備事業は、異常気象等による想定以上の洪水でも壊れない堤防と浸水した場合でも避難できる高台をつくる事業です。

また、都市計画道路(補助 288 号線)は区内の環状道路となっており、広域避難所である篠崎公園への避難路としても重要な役割を果たす道路です。今回篠崎公園を分断しないようルート変更をします。

篠崎公園地区のまちづくりは、このスーパー堤防事業とともに、都市計画道路(補助 288 号線)の整備、江戸川緑地整備及び篠崎公園の防災機能の強化を一体的に推進することにより、住民の皆様と共に良好な環境と災害に強い安全安心のまちづくりを実現したいと考えております。



## 今後の予定は？...

秋口から、以下の地区ごとにまちづくり活動や測量調査を予定しています。

- ◆ B・C地区 (上篠崎 1 丁目 9 番、上篠崎 1 丁目 21 番、上篠崎 1 丁目 22 番の一部、上篠崎 1 丁目 24 番)の方は、権利者の皆様にまちづくりのしくみを知っていただき、まちづくりのルールについて、話し合う会を設けさせていただきます。
- ◆ 補助 288 号線道路予定地 (上篠崎 1 丁目 9 番・21 番の一部、北篠崎 2 丁目 21 番・22 番の一部)の方は、用地測量 (土地及び境界等について調査) を実施する予定です。事前に説明会を開催し、権利者の皆様の立会いのもと実施させていただきます。
- ◆ A地区 (都市計画緑地である上篠崎 1 丁目 22 番〈一部除く〉、上篠崎 1 丁目 23 番)の方は補助 288 号線の道路予定地の方と同様に用地測量を行います。また、建物調査も実施します。事前に説明会を開催し、建物所有者の皆様や住んでいる方のご都合に合わせて実施させていただきます。

対象となる方には、詳細を別途ご案内させていただきます。  
ご協力よろしくお願いたします。